

やまもり通信 vol.73

街中がきらめき、白い息が出始めました
今年こそ大切な人と一緒に過ごしたいな



【加子母の風景】10月にリニューアルしたギフトテラス。薪ストーブって暖かいですね。



やまもり
yamamori

こちら 彩都やまもりです

【住所】箕面市彩都栗生南1-17-26

＜彩都やまもり12月のイベント・彩輝館ギャラリー展示情報＞

『筆ペンアート体験教室』を開催します。

ほんわかとした味のある筆文字・淡い色味の
水筆アートで心温まるクリスマスカードや
年賀状など素敵なメッセージカードが作れます。



【日 時】12月6日(月)
9:30～11:30

【参加費】3000円
(ケーキ・コーヒー付き)
※初回限定価格です。

【定 員】4名 ※要事前予約

【講師】ふでじかん いる葉
大山ゆい氏



ふでじかん いる葉
Instagram



筆ペンアート
予約フォーム

遊水窯「陶芸で彩る冬の歳時記」を開催します。

【期間】12月2日(木)～12月26日(日)

彩都やまもり近郊で活動されている「遊水窯」の窯仲間6人による作品展。
コロナによる緊急事態宣言中は活動を自粛され、なかなか集まることもできなかったそうですが、今回は、Xmas やお正月など冬を楽しむこの時季ならではの陶器作品が並びます。
陶芸好きな皆さんの心温まる個性豊かな作品をぜひご覧ください。



ひのきの カッティングボード



ひのきの端材でできたカッティングボードが
新商品として仲間入りしました！
いろんな大きさがあり、とてもかわいいです。
カッティングボードとしてだけでなく鍋敷きなどいろんな用途に使えます
◎ひとつひとつ手作りのため、数量限定となります。気になる方はぜひお早めどうぞ！(※発送はできかねますのでご了承ください。)

詳細は彩都やまもりHPをご覧ください。
※新型コロナウイルスの影響により変更・中止となる場合がございます。

【お問合せ】彩都やまもり(TEL:072-739-6046)

※最新情報は随時、
彩都やまもり HP
(<https://yamamori.site>) や
facebook でご確認ください。



やまもりHP



やまもりfacebook

彩都やまもり『年の瀬感謝祭』を開催します。

今年最後の産直市に、毎年大人気の門松づくりや、Instagram で大人気の「木まま工房」から人気商品の販売も行います。
詳しくはHPをご覧ください。

【日 時】12月19日(日)
10:00～16:00頃

●門松づくり

【時間】①10:00～②11:30～
③13:30～④15:00～

【定員】各回3組(1組おひとつまで)
※要予約

【参加費】1300円



門松づくり
予約フォーム



《彩都やまもり年末年始の休みについて》
12/27(月)～1/5(水):休み 1/6(木)～:通常営業
カフェにつきましては別途お問い合わせください。

彩都やまもり ひとこと日記

やまもり市を開催しました！

11月6日(土)・7日(日)の2日間、彩都やまもりにて約1年ぶりの「やまもり市」を開催しました。久しぶりということもあってか、朝からたくさんの方に足を運んでいただき、午前中には朴葉寿司と栗さんとはほぼ売り切れてしまうほどの大盛況でした！
売り切れてしまっても何人もの方に来ていただけてとても申し訳なかったです。。。

2日とも本当に多くの方に来ていただき、こんなにも開催を待っていただいていたんだと思い、とてもうれしかったです。
12月にもイベントを開催する予定ですのでぜひ遊びにいらしてくださいね！



山際に月蝕

家族で空を見上げました。
赤くにぶく輝く月。
星もキラキラと光りが強く
その存在を主張しているようで、
凜と冷たい空気を頭蓋に
感じながら、しばらく見入って
しまいました。

そんな私におかまいなしで
キツキツとあそぶ娘の笑い声。
色んな事が毎日ありますが、誰かの
幸せを願える、その幸せに、あたたかい
気持ちを覚える二の頃です。

本間希代子 絵描きイラストレーター 名古屋生まれ。加子母に移住して25年目。古楽器奏者の夫と娘と日々バタバタと加子母ライフを楽しんでいます。アトリエ玉手箱 <http://febako.jp>

ふるさと 岐阜からまめがな



佐藤林業代表
佐藤 大輔さん

岐阜に暮らす「人」に焦点をあ
わせた企画の第二弾は関西から岐
阜県に移住された里山の景観を愛
する心優しい木こりさん、佐藤大
輔さんです。（やまもり通信編集室・
以下「や」）

や）佐藤さんは関西出身なんです
てね。

佐藤）はい。生まれは寝屋川市で
小さいころに親の仕事で奈良県の
榛原町（現在の宇陀市）に引っ越
しました。高校生の頃に立花隆さ
んの本「エコロジ」的思考のすず
め」を読んで環境問題に関心をも
ち、高校を卒業した後に奈良県の
室生村の森林組合に入り林業に携
わることになりました。それから
いろいろあつて約7年間岐阜県中
津川市の森林組合でお世話になり、
今は独立して半分は個人の山主さ
んから仕事を受けてやっています。

や）岐阜に移住されたわけですが
具体的には何をなされているの
ですか？

佐藤）主に木の伐採など木材資源
の確保や間伐など森の保全や育成活動などです



や）もう少し詳しくお聞かせください。
佐藤）はい。今では忘れ去られよう
としている里山や放置されている人
工林の管理法を山主さんには改めて
学び見直していただき、それ以外の
多くの方には日本の森という宝の山
を発見するために、山里の暮らしと
知恵を知ってもらいたいと考えていま
す。大切なことは山と自然と人の知
恵に誇りを持てる山里の暮らしの継
承だと思っています。森ははぐくむひ
とになりたいと思っています。

が、ただ木を切っているだけではなくて山に入っ
て森を守ることが水資源の確保や治水、土砂崩
れなどの災害防止などひろい意味で自然環境を
守ることに繋がっていると考えています。そう
した思いから自分たちの山を育て守っていきたく
いという気持ちが高まり、平成18年に発足した
NPO法人「タ立山森林塾」には、平成21年か
ら代表になり、主に間伐講習をはじめとして、
山村での地域活性に繋がる活動をしています。

加子母の人 山守日記 8 第66回みんなで行きたい伊勢参り

前回は、盆休みを終えた明和8年7
月18日の朝、彦七家中のおいく・おそよ
が誰にも言わず突然伊勢参りへ行つてし
まった『抜け参り』のことをご紹介しま
した。どうやら村中で大量抜け参りが発
生。そうなるも我も我もとなるのが人情。
続々と希望者が出てしまいました。さあ、
彦七さん、どうする！？

●おまつ お前もか
19日の昼ごろ、懇意にし
ている忠右衛門が彦七のま
とを訪れました。明後日の
21日に彦七の近親者や隣家の者
達が伊勢参りに出発することにな
つたので、彦七の娘おまつも一
緒にどうかと誘いに來たので
す。彦七は「飯を炊く者も
馬に餌を与える者もない
のでも困っている」と
引き止めましたが、おまつは
すつかり行く気です。彦七は、最
初に出かけたおいく・おそよが帰つ
てきてから入れ替わりでと話します
が納得してもらえません。さらに奉
公人の佐兵衛まで抜け参りを計画してい
て、困っていました。

悩んだ末、下手に抜け参りされるぐら
いなら、堂々と門出祝いをした上で出発
させた方が良く、お松に路銀を渡し21
日の夜半に門出祝いをして送り出しまし
た。この日はおまつグループとは別に10
人程の村民が発発しています。



●酒迎えはしません！
23日、村内に「伊勢参宮した者に今回
は酒迎えを行わない」という言次が回り
ました。酒迎えは、神社参詣から無事帰
つてきた人に祝儀を包んで迎える慣わしで
す。今回あまりにも多くの人達が伊勢参
りに出かけてしまい一人ずつ酒迎えすると
大散財なので、お互い自粛しようという
ものです。

●農繁期なのに〜！
彦七の田地は、この時期ち
ょうど小草刈りが必要でした。
人手がないので出入りしてい
る商人の娘や近所の人が手
伝いに来てくれて何とか刈り
取ることができたようです。
息子の武助も薪割りを手伝っ
たり、残った人たちが協力し
ながら人手不足を補ったよう
です。

最初に抜け参りしたおい
く・おそよが帰ってきたのは、
10日後の28日でした。すでに
彦七は三浦山に登っていたので会えず終い。
下山した8月25日におそよがやってきまし
たが、彦七は文句も言わず酒迎えとして
金一分を手渡しました。ちなみにおそよの
お土産は数珠1連とキセル一本でした。

次号へ続く【文責本間】

参考文献：『山村の人・家・つきあい―江戸時代のが
しも生活①』太田尚宏著 徳川林政史研究所発行



関西発会活動けいじ板

●大阪岐阜県人会&関西岐阜県人会連合会 合同役員会開催

新型コロナウイルスの感染者も減少傾向に
あることから、大阪岐阜県人会と関西岐阜県
人連合会は、令和3年度の合同臨時役員会
を11月8日（月）、大阪市内のホテルモン
テ大阪で開催、6月の総会（書面決議）で承
認された役員、20人中16人が一堂に会し、懇
親を深めるとともに、今後の活動方針などに
ついて意見交換をしました。

冒頭、主催者を代表して大阪県人会の寺岡
龍彦会長と関西県人連合会の中島紀子会長
の挨拶があり、アルコール抜きの会食懇談に
入りました。

後半は徳田昭憲会長代行が進行役で、新た
に着任された児玉千尋大垣共立銀行大阪支
店長の紹介、挨拶に続き本題に入りました。
今年度、来年度予定されている事業については、
感染対策を万全に、出来るだけ実施、また来
年10月下旬開催の「第1回岐阜県人世界大
会」には積極的に参加、さらに関西岐阜県企
業交流会（いち
い会）を大
阪県人会・
法人部会に
発展的に改
称し役員人
事も一新した
いなどの提案
がありました。
また、延
期されている
創立記念式
典は来年6月
に予定されて
いる合同総会
に併せて開催



したいとの方向です。
なお当日、オブザーバーとして岐阜新聞の
小島義弘支社長、中日新聞の海蔵浩展支社
長にも参加いただきました。

●多治見市がアニメになって現在放送中！



多治見市を舞台にしたTVアニメ&実写「や
くならマグカップも」（通称「やくも」）。今
年4月からMBS系列とBSで放送されていま
す。

多治見市の女子高校生4人が陶芸部で陶芸
の魅力に引き込まれていくといった内容で、
多治見市内の町並みが忠実に描かれています。
毎回アニメ（15分）と実写（15分）の2本立て
で構成されていて、実写では主人公4人の声
優さんたちが多治見市内を巡ったり陶芸体験
をしたりして多治見の魅力を紹介するちょっ
と珍しい番組です。

興味ある方はぜひ一度ご覧になってはいかが
ですか？

【放送日】
MBS（毎日放送）毎週土曜27時38分、
BS11 毎週月曜23時、
※dアニメストア、その他各種配信サービスに
て配信中です。

詳しくはTVアニメ&実写『やくならマグカッ
プも 二番煎』公式サイトにてご確認ください。

※まめ＝東濃地方の方言「元氣」という意味